

第8回鶴岡市赤川かわまちづくり推進協議会 議事録

■日 時：令和8年2月16日（月）午後2時00分～午後3時36分

■場 所：鶴岡市役所6階大会議室

■出席者 渡邊 一哉会長、水野 重紀委員、栗原 良樹委員、長谷川 幸吉委員、
山田 鉄哉委員、五十嵐 大輔委員、土田 一彦委員、佐藤 しおり委員、
原田 久民委員、本間 千砂委員、白井 育子委員、菅原 とり子委員、
菅原 一幸委員、小野寺 起子委員

■欠席者 石原 純一委員、加藤 大貴委員、石井 千帆委員、澁谷 菜緒委員、
野村 裕美委員

■アドバイザー 国土交通省酒田河川国道事務所 副所長 佐藤 禎夫

■国・市出席者 酒田河川国道事務所
工務第一課長、赤川出張所長

鶴岡市

建設部長、都市計画課長、環境政策課長、農山漁村振興課水産振興主幹
観光物産課長、スポーツ課長、藤島庁舎産業建設課長兼エコタウン室長、
羽黒庁舎産業建設課長、櫛引庁舎産業建設課長、
都市計画課課長補佐兼公園緑地主査、櫛引庁舎産業建設課産業建設主査、
公園緑地係長、公園緑地専門員、公園緑地係専門員

■公開非公開 公開

■傍聴者 なし

■次 第

1. 開会
2. あいさつ
3. 委嘱状交付
4. 委員紹介
5. 報告
経過報告について
6. 協議
(1) 令和8年度の国の整備内容(案)について
(2) 令和8年度の市の整備内容及び今後のスケジュール(案)について
7. その他
8. 閉会

会議概要

1. 開会

都市計画課長による開会宣言

2. あいさつ

建設部長によるあいさつ

3. 委嘱状交付

赤川花火大会実行委員会 実行委員長が鈴木 譲氏から加藤大貴氏に交代したことに伴い、委嘱状を交付

4. 委員紹介

出席状況報告

委員 19 名のうち 14 名の委員の出席により本会が成立していることを報告

5. 報告

議長：渡邊一哉会長

経過報告について

… 鶴岡市による資料—1（P1～P12・P19～26）の説明 …

… 酒田河川国道事務所による資料—1（P13～18）の説明 …

（質疑応答）

【委員】

・P13に樹木伐採と記載しているが、主に何の樹木を伐採したのか分かれば教えていただきたい。

【酒田河川国道事務所】

・伐採した樹木としてはハリエンジュが多く、そのほか胡桃の木が少しあったという認識です。

【委員】

・P25の赤川の水辺空間賑わいづくり事業についてですが、来客者数のところで、600人とか1,000人とか来客数の多いところは開催して良かったのかと思います。少ない人数しか来てない日も多くあったのかなと思います。

P26の意見の中に売上に困っているようなコメントの記載はありませんが、赤川さくらマルシェさんはこの来客数でまたやっても良いと思う人数なのか、それともまだまだ伸びていくと思って出店しているのかもし分かれば教えていただきたい。

【鶴岡市】

赤川さくらマルシェさんについては改善等を行い、売り上げが増加したとのことで良い方向に向かっているとこちらとしては捉えております。

なお、来年度も引き続き賑わいづくり事業に参画する意向を確認しておりますし、例年同様、花見の時期を中心に出店予定ということをしております。

また、実際出店するにあたっては、儲けがなければと出店するメリットはないと思いますので、この来客数で出店してもよいと考えているものと思われま。

【委員】

- ・整備後、利用者等からの要望や意見などはありますか？

【鶴岡市】

・園路舗装が完成したことにより、昨年の赤川花火大会からはリアカーやベビーカーでの通行が可能になり利便性が高まったこと。また、親水広場の完成によりアユの放流事業を行うことができ事業を企画している方々からは、良かったというような声をいただいています。

【委員】

- ・整備後の苦情などはありますか？

【鶴岡市】

・親水広場については、大雨になると浸水し土砂が溜まり使用できなくなるのが課題となっている。復旧にあたっては、酒田河川国道事務所と連携しながら迅速な対応に努めていきたい。

【委員】

・親水広場のキャンプ等の利用について、申請をしてから利用までの使い方について利用者からの意見はあるか。

【鶴岡市】

・利用者からの意見は特にない。

なお、親水広場の使用申請については基本紙申請で行っているが、市 HP から様式をダウンロードしてからの申請も可能となっている。使用日の2日前までについては受付をしているが、前日等の急な申請に対してはお断りをしており、土・日の受付はまだ対応できていないところが課題となっている。

全庁的な話にはなるが、DX を見据え公園使用許可申請についても検討をしていきたい。

【委員】

- ・どうもありがとうございました。

【渡邊議長】

・ほかにご質問等ないようですので、ただいまご説明いただきました経過報告につきましてはこれでよろしいでしょうか？

6. 協議

議長：渡邊一哉会長

(1) 令和8年度の国の整備内容（案）について

… 酒田河川国道事務所による資料—2（P1～3）の説明 …

【委員】

- ・P3 小堤拡幅についてですが、拡幅する理由を教えてください。

【酒田河川国道事務所】

・整備の目的としては、盛土部分が狭いことから階段護岸を広げることで、休憩しながら遊べるスペースを確保するために整備をするものです。

【委員】

- ・広場的な広さまで広げるということでしょうか

【酒田河川国道事務所】

・そこまでは広くはないですが、シートを広げたりして遊んでいるのが見れる程度の広さまで拡張する予定です。

【議長】

・ほかにご質問等ないようですので、令和8年度の国の整備内容については承認していただくことでよろしいでしょうか。

【委員】

・はい。

【議長】

・ありがとうございます。

それでは、協議事項の(1)については承認されたということで次に進みます。

(2) 令和8年度の市の整備内容及び今後のスケジュール(案)について

… 鶴岡市による資料—3(P1~8)の説明 …

【委員】

・P4馬渡の看板設置場所はどのあたりでしょうか。

【鶴岡市】

・馬渡の看板の設置場所については、旧黒川地区農業集落排水処理施設付近の県道沿いのT字路を予定しております。

【委員】

・P811月のワークショップの維持管理団体立ち上げの内容については、維持管理や親水広場の利用に関する申込受付なども入っているのでしょうか。

【鶴岡市】

・事務局としてはスポーツ団体等で行っている草刈りやゴミ拾い、赤川花火大会実行委員会さんで行っている環境美化活動等を含めた維持管理のほか、賑わいづくり事業で行っている桜ハウスの利活用や清掃など、実際に利活用・維持管理をしている各団体の方々より整備後の利活用・維持管理を総括する新たな団体の立ち上げに向けた意見交換を行いたいと現時点では考えております。

【委員】

・申込方法について、申し込みしづらいつかの声などがあると利用者数などに影響していくかと思うので、その辺も含めて検討をしていただきたいと思います。

【鶴岡市】

・申込方法等についても検討していきたい。

【委員】

・P3広場の整備についてですが、このあたりは土地が低く天然芝の維持管理が大変かと思いますが、どのように考えているのかを教えてください。

それから、P8維持管理団体の立ち上げについてですが、利活用と維持管理は別ではないのかと思いますが新たな団体にどちらを求めるのか。また、維持管理についてはボランティアの管理と本業の管理がありますが切り分けるのか一緒にするのかを教えてください。

【鶴岡市】

・1点目の広場についてですが、整備箇所は高水敷でグラウンドと同じ高さとなります。災害レベルの大雨になれば浸水することはありますが、通常の雨では浸水はないものと考えております。2点目の維持管理団体の立ち上げについてですが、詳細についてはまだ決めていないので、事務局で素案を作成して、皆さんと意見交換を行いながら検討していきたいと考えております。

【議長】

・はい。ありがとうございます。

【委員】

・羽黒橋の付近の駐車場の舗装がよくなり、また、あまり人がいないということも踏まえて、自転車の利用技術向上のための利用をお勧めしたいと思います。

また、現在親水護岸を整備しているあたりでは、昨年度に河道整正の工事を行っていたが、7月15日が鮎解禁日、3月1日はサクラマス釣りの解禁日となっております。今後、河道整正を予定しているとすれば、7月15日の前に終わっていただくような考え方で整備をしていただけるととてもありがたいです。

【酒田河川国道事務所】

・河道整正については、整備については一段落している状況である。ただし、予算の状況等によっては整備の変更もあるかもしれないので、その際は相談させていただきたいのでよろしく願いいたします。

【議長】

・他にございますでしょうか。

今、国の話もありましたが、それでは協議事項の(2)令和8年度の市の整備内容及び今後のスケジュールについて、ご意見、ご質問ないようでしたらお認めいただくということでよろしいでしょうか。

【委員】

・はい。

【議長】

・私の方から確認も兼ねてですが、国の整備に関して上流域の小堤拡幅整備についての質問が先ほど栗原委員からありました。5月にワークショップを開催する予定の説明が市の方からありましたが、この中で意見が出た場合はその意見を反映することが可能であると理解してよろしいか教えていただきたい。

【酒田河川国道事務所】

・来年度の予算額がどのくらいになるかということもありますが、ワークショップにおいてご意見をいただき修正できるものは設計に反映させたいと考えております。ただし、予算や時間の制約があることから来年度中にすべてやれるかのお約束はできかねるので、場合によっては令和9年度の施工になるかもしれない旨ご理解をお願いいたします。

【議長】

・もう一つ追加でお願いですが、土田委員、五十嵐委員の意見とかぶりますが、ハード的な整備が大分進んできて、これからはその整備が市民に対してどのような利活用に繋がっているのかというのが非常に重要になってきます。推進協議会委員の皆様は市民の代表でもありますので、是非使っていただいて、利便性とか改善点などの意見があれば事務局の方で集約

していただきたいと思います。

もう一つは維持管理ですが、非常に難しい問題で「何かお願いします。」手を挙げる方はなかなかいないと思います。どういう働きかけをするかって言ったときに私の意見ですけども、来年度の第1回のワークショップで利活用あるいは維持管理をテーマにいただきたいと思います。

では、事務局の方に進行をお返しします。進行にご協力いただきましたことに対してお礼申し上げます。ありがとうございました。

7. その他

進行：都市計画課長

- ・渡邊会長ありがとうございました。

続いて次第の3、その他でございますが、本協議会のアドバイザーであります国土交通省酒田河川国道事務所の佐藤副所長様よりご出席いただいておりますのでコメントをお願いしたいと思います。

【アドバイザー】

佐藤副所長による報告及び協議結果を踏まえてのコメント

8. 閉会

都市計画課長による閉会宣言